

## 平成27年教育委員会 第1回定例会

- 日 時 平成27年1月29日(木) 13時30分
- 場 所 教育委員会庁舎3階 第1会議室
- 出席委員 末永委員長、遠藤委員、笹谷委員、小澤委員、上林教育長
- 欠席委員 なし
- 出席職員 教育部長、教育部副参事、指導室長、指導室主幹、教育部主幹(適正配置担当)、教育総務課長、施設管理課長、学校教育課長、生涯学習課長、生涯スポーツ課長、教育総務課総務係長
- 傍聴人 なし
- 開 会 13時30分 閉 会 14時20分

### 報 告 第1号 平成26年度全国学力・学習状況調査結果報告書について

#### ・事務局説明

平成26年度全国学力・学習状況調査結果報告書について、今年度も一般教諭を委員に交えた学力向上検討委員会により分析、作成されており、昨年度の報告書からの変更として、①指導改善に向けたチェックポイントを示し、校内研修等で活用できる内容としたこと、②国語の「書く力」を高める具体的な指導方法の記載、③基礎学力の定着を図るための確認テストの掲載、④児童生徒質問紙、学校質問紙調査結果の提示、⑤生活リズムチェックシートの掲載、の5点が特徴として挙げられる旨、報告する。

#### ・委員意見・質問

- ①各テストの結果で把握できる問題点を改善することも重要だが、その前段として、まずは日々の繰り返しの指導により、今付けなければならない学力を定着させなければ、結果として現れてこないと思うので、その点も含めて報告書を活用してほしい、との意見
- ②報告書にあるとおり、「親和的な学級集団作り」を大切に取る取組を多くの先生に実行してもらいたい、との意見
- ③インターネットの長時間利用など小樽の子どもたちの生活習慣の現状について、なぜいけないのかを保護者に積極的に情報を与えてほしい、との意見

#### ・事務局答弁

教育委員会としての方針が教員に浸透していない現状を改善していきたい旨、答弁する

#### ・全委員が了承した。

### 報 告 第2号 小中学校の学校再編について

#### ・事務局説明

昨年12月25日招集の教育委員会第12回定例会以降に実施した協議会等についての報告を行う。

1月15日開催の「手宮地区小学校統合協議会 第5回校名・校歌・校章に関する部会」において、校歌及び校章について意見交換が行われ、部会としては、校章は、教職員を主体に作成のグループをつくり、デザイン案の作成を依頼する方向で、また、校歌は手宮西小学校にゆ

かりのある、なかにし礼氏に作詞を依頼する方向が示された。

1月19日開催の「塩谷中学校・長橋中学校統合協議会 第3回学校づくり部会」において、新しい学校づくりに向け、教育課程の編成にあたっての基本的な考え方について協議し、両校の伝統、実践を重んじ、統合に向けた取組を考慮しながら教育課程の編成を行っていく基本方針のほか積極的な社会貢献活動などに重点的に取り組む考え方が示された。また、生徒の事前交流について両校のバトミントン部の交流について現在調整中である旨、報告があった。

- ・全委員が了承した。

## **報 告 第3号 小樽市内の文化財に関する状況等について**

- ・事務局説明

平成25年度から2ヶ年度にわたる国指定重要文化財「旧日本郵船(株)小樽支店」の調査工事について、3月までに報告書が提出される予定であり、その内容を基に、今後の保存修理工事方針について検討し、教育委員会議に報告予定であること、また、平成26年度から3ヶ年度にわたる北海道指定無形民俗文化財「松前神楽」の学術的調査の状況と、昨夏、文化庁調査官が、国登録有形文化財候補物件として市内の文化財を視察したことを併せて報告する。

- ・委員意見・質問

文化庁が市の文化財を国登録有形文化財に登録する意向について質問

- ・事務局答弁

文化財審議会の審議を経た上で、所有者の意向等も考慮していかなければならない旨、答弁

- ・全委員が了承した。

## **その他**

### **寄付採納について**

- ・事務局説明

朝里小学校の子どもたちの読書活動推進のために約3万6千円相当の児童用図書等計8冊、奨学生のために200万円の寄付がそれぞれあったことを報告する。